

北の旅人

【作詞】山口洋子
【作曲】弦哲也

□□□

1. たどりついたら 岬のはすれ
赤い灯が点く ぽつりとひとつ
いまでもあなたを 持っていると
いとしいおまえの 呼ぶ声が
俺の背中で 潮風(かぜ)になる
夜の釧路は 雨になるだろう
2. ふるい酒場で 樽をきいた
窓のむこうは 木枯まじり
半年まえまで 居たという
泣きぐせ 酒ぐせ 泪ぐせ
どこへ去(い)ったか 細い影
夜の函館 霜がつらすぎる
3. 空でちぎれる あの汽笛さえ
泣いて別れる さい果て港
いちどはこの手に 抱きしめて
泣かせてやりたい 思いきり
消えぬ面影 だすねびと
夜の小樽は 雪が肩に舞う

北の旅人

【作詞】山口洋子

【作曲】弦哲也

□□■
1.

たどらついたら 岬のはずれ
赤い灯が点く
ぽつりとひびく
いまでもあなたを
待っていると
いとしいおまえの
俺の背中で
潮風(かぜ)になる
夜の釧路は 雨になるだろう

北の旅人

【作詞】山口洋子

【作曲】弦哲也

2.

ふるい酒場で 樽をきいた
窓のむこうは 木枯まじり
半年まえまで 居たという
泣きぐせ 酒ぐせ 泪ぐせ
どこへ去^(い)ったか 細い影
夜の函館 霧がっらすぎる

北の旅人

【作詞】山口洋子

【作曲】弦哲也

3.

空でちぎれる あのを汽笛やんえ
泣いて別れる さい果て港
いちどはこの手に
抱きしめて
泣かせてやりたい 思いきり
消えぬ面影 たずねびと
夜の小樽は 雪が肩に舞う